みんなで架けよう幸福の橋
みんなのふくしだより

No.124
令和5年
1月号

ReStart

～2022.9.23～

台風被害の直後から現在まで、川根地区の復興に向けてボランティア活動を行っている「川根有志の会」の皆さま！

特集p2～p3をチェック!

会長あいさつ

会長　山城 厚生

新年あけましておめでとうございます。

今年は卯年でありますので穏やかで暖かく優しく、なおウサギが飛び跳ねる姿から飛躍・向上の年となるよう願っております。

昨年はロシアのウクライナ侵略で世界は震撼し、続くコロナも終息が見えない状態、そして物価の上昇等々多くの問題がありました。年の漢字が『戦』であったように、落ち着かないモヤモヤ感の年でもありました。それだけに今年こそは安心して生活ができ、活気を取り戻した世界となることを願っております。

そのような中ではありますが、島田市の福祉活動は市民の皆さまのご理解とご協力により、前向きな歩みをしております。新しい地区社協の誕生、生活応援隊や子ども食堂の増加、住民による生活アンケートの実施等々の目に見える活動がなされてまいりました。特に台風15号の直後、多くの皆さまのご支援により災害ボランティアセンターを立ち上げ活動することが出来ました。その活動に対し、静岡県共同募金会から多額の助成金を頂戴いたしました。そのような意味で福祉での我が島田市の力強さを感じたところです。

本年も市社協の職員が一丸となって住民福祉の旗振りを行ってまいります。本年もご理解と絶大なるご協力を願い申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年度 台風15号
～島田市社協の取り組み～
今までとこれから

令和４年9月23日（金）の大雨の影響で島田市内でも被害が発生しました。島田市社協では9月26日（月）から「島田市災害ボランティアセンター」を独自で立ち上げ、10月7日（金）まで復興支援活動を行ってきました。10月8日（土）以降は島田市社協が実施している「福祉のまちづくりセンター」へ機能を移行し、被災された方々の不安な心情に寄り添い、ボランティア派遣に加え、生活全般にかかわる困りごとの相談に応じています。今後も様々な困りごとや相談などがある場合は島田市社協までご連絡ください。

活動人数（延べ）
470人

ボランティア　登録者
262人

活動件数（延べ）
69人

9月23日（金）
台風による被害発生

9月24日（土）
職員参集
・市内の情報収集
・川根地区内状況確認、初倉地区現地調査（社協職員）
・島田市災害ボランティアセンター立ち上げ準備

9月25日（日）
島田市災害ボランティアセンター開設について、情報発信
・島田市社協ホームページ、ＳＮＳ、島田市公式LINE

9月26日（月）～ 10月7日（金）
島田市災害ボランティアセンター開設
・現地調査、ニーズ受付、災害ボランティア受付開始
・ボランティア派遣

10月8日（土）～ 現在
「島田市災害ボランティアセンター」から福祉の「まちづくりセンター」へ移行
・復興支援に加え、今後発生する生活にかかわる困りごとに対応

10月29日（土）
川根地区住民説明会の実施

多くの支援をいただきました！ありがとうございました♪（敬称略）

島田ライオンズクラブ
島田青年会議所
㈱太田商店
酒井工業（大阪府）
自民党島田支部
島田御手杵槍顕彰会
匿名（個人）2件
広島県社会福祉協議会
富士市社会福祉協議会
熱海市社会福祉協議会

令和4年度ふれあい交流会　～土のう袋へメッセージ～

10月16日（日）にふれあい交流会を実施しました。参加者のみなさんに土のう袋へメッセージを書いていただきました。「土のう袋にメッセージが書いてあるだけで気持ちが落ち着くね」などの声も多くいただきました。

「笑顔の連鎖を目指して」

災害復興復旧支援団体・新見公立大学 YAHIRO LAB　八尋 五月 さん

災害に遭うとショックが大きいですが、被災した事実は変えられないので、それならば災害前よりも魅力的な町にするチャンスと捉えて復旧活動のお手伝いをしようと心掛けました。被災後に頂いた新たなご縁によって、笑顔の連鎖が生まれ、その先にある町の繁栄へと繋げていけたらいいなと思っています。

#人　#笑顔　**地域のつながりが地域を救った**　#ボランティア　#地域　#覚悟

「笑う門には福来る」

川根町在住　岩鼻 暁子 さん

台風15号で土砂に囲まれた家を見た時は落胆しました。でも、ご近所さん・消防団・遠方の方も含め大勢のボランティアさんがすぐに復旧作業に来て下さり、元気をもらいました。また、復旧作業の知識・技術を習得している社協さんの姿に『個々が少しずつでも何かできれば支え合う事ができる』と思いました。被災は大変でしたが、沢山の素敵な出会いに笑顔で生活できています。目指せ！『行ってみたい・暮らしたい・暮らし続けたい川根』

島田市共同募金委員会
令和4年度　共同募金運動報告

赤い羽根募金・歳末たすけあい募金へのご協力に心よりお礼申し上げます。

10月1日～12月31日まで実施しました「共同募金運動」には、市民の皆さまはじめ法人や商店、福祉施設・各種団体、学校、ボランティア団体と、多くの皆さまにご協力をいただき、ありがとうございました。

赤い羽根募金

運動期間：10月1日～12月31日

9,276,429円

※令和4年12月28日現在

区　分	件　数(件)	金　額(円)
戸別募金	25,806	6,510,600
法人篤志家	442	1,797,975
職域募金	7	229,113
街頭募金	3	26,354
イベント募金	8	50,824
学校募金	27	419,027
その他	70	242,536

赤い羽根募金は、静岡県共同募金会へ送金し令和５年度に島田市で実施する地域福祉活動や事業や静岡県内の社会福祉施設の機器整備などのために助成されます。

歳末たすけあい募金

運動期間：12月1日～12月31日

4,566,789円

※令和4年12月28日現在

区　分	件　数(件)	金　額(円)
戸別募金	25,840	4,007,876
法人篤志家	8	28,000
その他	15	530,913

歳末たすけあい募金は、静岡県共同募金会へ送金し令和４年度に島田市社協へ助成され、新たな年を迎える時期に支援を必要とする母子父子家庭や障害のある方がいる世帯、経済的に困窮している世帯など463世帯に年越し支援金として贈呈しました。

歳末たすけあい募金寄附者の皆さま

※順不同　※令和4年12月28日現在

- 川根さわやか有志会 様
- 小長谷しげ 様
- 静岡県美容業生活衛生同業組合 様
- 川根消費生活桜美会 様
- （公社）島田市シルバー人材センター手芸サークル「シュシュ」様
- 金谷ハムクラブ 様
- 志太地区教区連合会青年部 様
- サカイ産業㈱交友会 様
- 島田市いきいきクラブ連合会 様
- 岸町ふれあい交流会 様
- 平尾正則 様
- 島田市民文化祭実行委員会 様
- 明るい社会づくり運動島田地区協議会 様
- 全矢崎労働組合島田支部 様

静岡県美容業生活衛生同業組合 様

いきいきクラブ連合会 様

収集活動にご協力いただいた皆さま

※順不同・敬称略　※令和4年4月～12月

【施設・団体】
- 手話サークルもくせい
- 金谷ブレイル
- 島田市赤十字奉仕団
- 番生寺会館
- 横岡みのり会
- 榛原北部会
- NPO法人イマジン
- みのり会
- NPO法人こころ
- エコトープ
- 地域交流センター歩歩路
- 東町公会堂ひなた
- 川根消費生活桜美会
- ガールスカウト
- ワークセンターあさがお
- 河原町自治会
- いきいきすみよし
- 鉄道OB会
- 岸町ふれあい交流会
- よか倶楽部すみれ

【企業】
- 乾モーター㈱
- ㈱グロージオ
- 第一生命浜松支社金谷営業オフィス
- JAおおいがわ
- ㈲エコログループ
- ミヤムラ
- ㈱岡本工務店
- 島田掛川信用金庫
- 明治安田生命島田営業所
- ㈱ベルスター・スズキ
- 中部電力パワーグリッド㈱島田営業所・島田電力センター
- ㈱中部カレット
- ㈱松井測量設計事務所

【学校】
- 川根中学校
- 六合小学校
- 六合東小学校
- 初倉中学校
- 初倉小学校
- 金谷中学校
- 島田第一小学校
- 島田第三小学校
- 島田第一中学校
- 島田第三保育園
- 金谷高等学校
- 島田第二小学校
- 島田第二中学校

【個人】
- 榛葉義之
- 白瀧惠

【多くの市民の皆さま】

島田市社会福祉協議会は、地域のみなさまと一緒に地域福祉を推進する社会福祉法人です

令和4年度シンポジウム　インクルーシブ教育　～地域の中で共に育つ～

11月30日の島田市社会福祉大会にて、シンポジウムを実施いたしました。
子どもたちが日常の中で、障害の有無に関わらず共に過ごせる場所があることで、互いを認め合い、相手のことを想い行動できる心を育むため、市内でもインクルーシブ教育が始まっています。

『地域の中にみんなの居場所を広げたい!』

コーディネーター
松浦静治さん

子どもたちが障がいのある人と出会う機会や、様々な体験の機会を提供し、地域でどんな子も育む仕組みを創りたいと思い、小学校教員を退職し、Study Like Playingを結成しました。障がい者のグループホームの中のカフェに併設した「放課後ひだまり教室」では、スタッフや地域ボランティアが、子どもたちの学習支援や体験教室を実施しています。子どもたちは、一緒に過ごす中で障がいについて知り、それを受入れて、自然と接することができるようになっていきました。

シンポジスト
細田翔生さん

インクルーシブとは「あらゆる人が排除されないように援護する‥」とありますが、多くの人は排除しているつもりなどなく、ただ知らないということだと思います。お互いに理解し合う相互作用がインクルーシブには大事だと感じています。私が実施するインクルーシブスポーツクラブでは、ボッチャや楽器演奏など活動は多岐にわたり、障がいの有無も年齢も国籍も関係なく参加しています。「やってみたいこと」を「みんなでやってみよう」と子どもたちが自ら実現しています。楽しさ分かち合う経験からお互いを知る事に価値があると感じています。

シンポジスト
柴田明子さん

高校1年生の息子の理生（まさき）は、車いすを常用しており、支援学校の寄宿舎生活をしています。理生は支援級判定でしたが、同世代の子と過ごし、社会性を身に付け、お願い上手な人になってほしいとの想いから保護者同伴を条件に通常学級へ入学しました。同級生の子たちが障がいがある理生と過ごすことで、相手を知り、相手の立場で考え行動にうつしてくれた場面がたくさんあり、共に過ごす事の相互作用を感じました。ハンディのある子が地域で学び生活していることを知っていただき、インクルーシブ教育の理解が広がると良いなと思います。

シンポジスト
池谷愛子さん

今年、社協からの相談をきっかけに、あい愛サロンの会の農業体験で、障がいのある方の受け入れを始めました。障がいのある子の親の会、リアンの会からもたくさんの子たちが参加し「愛の芽の会」が発足しました。地域ボランティアの方が、障がいのある子たちも同じように体験ができるように、スロープやパケツプランターを作ってくださっています。回を重ね、障害のある方が今度はスタッフとしていきいきと活動してくれるようになりました。みんなが同じように、一緒に体験ができる、楽しい居場所が地域にあることが、本当の意味でインクルーシブなのだと感じます。

来場者から質問・感想

障害についての勉強は、義務教育ではやらないのですか？

障害について学ぶ機会はありますが、当事者とは年に数回の交流をする程度で、日常の中でふれあう機会はまだまだ少ないのが現状です。

私の孫は生まれつき障害があり、見た目にはわかりません。幼いころから、自分から周りに「助けて」が言えるように言い聞かせてきました。小学校の運動会で、自分からクラスメイトに自身の障害のことを説明し、助けを求めることができ、そして、次の年にはクラスメイトから孫の障害について他の知らない子たちに説明をして、助けてくれたということがありました。まさにインクルーシブだったのだと、今日のシンポジウムを聞いて胸が熱くなりました。

Q、通常学級で柴田理生さんとみんなが一緒に学ぶ時、大変だったことは？

保護者同伴を条件に入学を許可をしてもらいましたが、家族の力を借りてなんとかやってきました。学校生活での安全を確保するため、ボランティアによる見守りも検討しましたが、実現は難しい状況でした。しかし、本人はこの経験から人と積極的に関わり、様々なことにチャレンジできるようになってきていると感じています。（柴田さん）

Q、障害のある子を受入れる側として感じていることは？

まずは、本人、保護者、学校の3者の意見を分かち合うことが大事だと思います。学校は安全面をとても重視します。それは本人や学校の教員を守るためでもあります。ただ、安全でないからできないのではなく、互いの想いを汲み取って、どうしたらできるようになるのかを考えることがとても大切だと考えています。それが互いに尊重し合って、分かち合うということだと思います（細田さん）

Q、地域の中で一緒に活動をしていくときにどんな効果を感じるか？

様々な障がいの特性があって、それをなかなか理解されないという現状があると思います。しかし、地域の中で一緒に過ごすことで「あそこのあの子のことならわかるよ」と受け止めることができる。そういった機会をもっともっと小さい時から作ることが大事なのだと学ばせてもらっています。（池谷さん）

地域で何か活動したい！　もっと地域の活動を知りたい！
まずは、社協の事業に参加してみませんか？ ☎35−6244 までお問い合わせください。

新型コロナウイルスの感染症の影響により内容が変更になる場合があります。
最新情報は、ホームページをご確認ください。

令和4年度　福祉全体講演会　『生きてるだけで100点満点！』

【日　時】令和５年１月29日（日）　14:00～15:30
【会　場】島田市金谷生きがいセンター　夢づくり会館　ホール
※参加費無料
※定員300名（事前予約制）
※申込みフォームまたはお電話（0547-35-6244）でお申し込みください。

申込みフォーム

講師　奥山佳恵 さん（俳優／タレント）
1992年俳優としてデビュー後、ドラマ・バラエティー番組など幅広く活動。2015年にダウン症候群である次男の「育児日記」を公開したエッセイ「生きてるだけで100点満点！」を発刊。
現在タレント業の他ダウン症への理解を広める講演活動など精力的に行っている。

外出支援普及啓発講座

～移動・外出支援についてみんなで一緒に考えませんか～

地域から、「買い物に行くことが大変」「病院に行くことが大変」「車の運転が出来なくなったらどうしよう。」という声が多く聞かれます。その声を活動にして動き出した地区があります。活動事例を通して、今出来ることを一緒に考えましょう！

【日　時】令和５年２月 15 日（水）10：00 ～ 11：30
【場　所】島田市民総合施設プラザおおるり ３階　第３多目的室
【内　容】・地域の現状、地域の声を知ろう！
・市内の活動紹介
金谷地区社会福祉協議会
金谷応援隊を通じた外出支援の取り組み
大津地区社会福祉協議会 ×
社会福祉法人牧ノ原やまばと学園垂穂寮
社会福祉法人施設と連携した買い物支援の取り組み
・質疑応答、意見交換

【申し込み方法】2次元コードまたは
お電話(35-6244)まで
お申し込みください。

家族介護者交流事業

介護教室

～介護に関する知識を学びます～

日　時	内　容
令和５年１月24日（火）	住み慣れた住まいで最期まで暮らすには

介護者のつどい

～いつも頑張る介護者の方へ　リフレッシュ企画～

日　時	内　容
令和５年２月21日（火）	管理栄養士による 「頑張りすぎない食事についてのはなし」
令和５年３月17日（金）	ヤクルト　おなか元気教室

【時　間】10：00～11：30
【会　場】島田市社会福祉協議会　3階多目的室
【対　象】島田市在住で、65歳以上の要支援・要介護認定を受けた方を介護しているご家族など。

【申し込み方法】開催日の前日までにお電話（34-3231）でお申し込みください。

ユニバーサルデザイン ～あったらいいな～ 作品紹介

応募総数183点！多くの方々から様々なユニバーサルデザインをいただきました！

詳しくはHPへ！

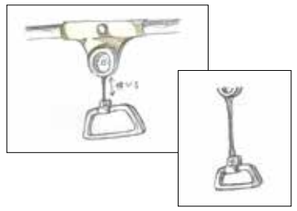
会長賞

タイトル：ノンツルビニール袋

身近にあるビニール袋へユニバーサルなアイデアを！開け口がすぐ分かる、踏んでも滑らないビニール袋です♪

優秀作品賞

タイトル：電車伸びる持ち手



持ち手を持ち、ボタンを押しながら引っ張ると自分の身長にあった高さまで下すことが出来ます！子どもからお年寄りまで使えます♪

優良作品賞

タイトル：音声自動販売機

スピーカーに欲しい飲み物の番号を言うと買える仕組みになっています。上段が届かない等、そんなときに大活躍♪

受賞おめでとうございます！

令和4年11月30日に開催しました令和4年度島田市社会福祉大会において、永年にわたり社会福祉の向上に尽力された皆様への表彰を行いました。
皆様の日頃の活動に感謝し、受賞された方・団体をご紹介します。（敬称略・順不同）

島田市社会福祉大会

島田市社会福祉協議会会長表彰

●保護司功労
三浦　茂
●民生委員児童委員功労
石上静夫　鈴木義昭　海野英俊　塚本　功　嬉野紀子　八木みつ江　三浦きよ子
野村一夫　森　孝雄　堀井さわ子　野村恵子　新間明子　大石晃子　加納裕子
望月孝之　岡島聖子　杉本清美
●社会福祉法人の役員及び社会福祉施設・事業所の従事者功労
《役　員》(社会福祉法人五和会)　大石進哉
《従事者》(社会福祉法人五和会)　高木雄矢　持塚麻里奈　駒形玉絵　堀川真依子　市川真由美
(社会福祉法人こばと会)　伊藤小百合　中村聡美　伊藤和枝
(社会福祉法人島田福祉の杜)　鶴渕英夫　山田久子　赤堀加奈　児玉　環　平口直紀
(社会福祉法人常葉福祉会)　臼井はるみ
●身体障害者自立更生
村井まち子
●社会福祉事業協力者
しまだ紙芝居倶楽部　おおるりきしゃぽっぽ　番生寺きしゃぽっぽ　旭町きしゃぽっぽ　大柳きしゃぽっぽ　元島田きしゃぽっぽ
サロンおかだ　わたげの広場
羽根田千代子　大石ふみよ　天野重子　中山京子　酒井成子
●地区社会福祉協議会
金谷地区社会福祉協議会　大石武義　提坂　覚　竹田義夫　木下正弘　鈴木朝子　斎藤　実
●感　謝
《寄　附》
ユニー株式会社アピタ島田店　明るい社会づくり運動島田地区協議会　川根茶業協同組合川根茶業青年団
島田市赤十字奉仕団川根分団　正覚寺
《福祉サービス利用援助事業協力者》
三宅陽子　渡邉まさ子

静岡県健康福祉大会

静岡県社会福祉協議会会長表彰

●保護司功労
天野　弘
●社会福祉法人の役員及び社会福祉施設・事業所の従事者功労
《役　員》(社会福祉法人こばと会)　和田啓江
《従事者》(社会福祉法人こばと会)　山口恭子　鈴掛節子　鈴木康子
(社会福祉法人五和会)　森山奈美子　田中初美　小林安紀子　金子奈津子　望月あゆみ
(社会福祉法人初倉福祉会)　久野龍彦　小西由起子　伏見麻由美　伏見知加子　杉山ゆり　山田あゆみ
●社会福祉関係団体功労
(島田市身体障害者福祉会)　斉藤充史

静岡県共同募金会会長表彰

金谷ライフクリエイターサークル　横田一女

全国社会福祉大会

全国社会福祉協議会会長表彰

●社会福祉法人・福祉施設功労
(社会福祉法人初倉福祉会)　曽根初乃
●永年勤続
(社会福祉法人六合福祉会)　紅林安希子

インフォメーション

あたたかい善意をありがとうございました。

ご寄附の報告（令和４年９月１日～12月28日）

【寄附金】
響ファミリー静岡公演会　様
小川和男（中溝町25-1組）様
熊谷紀男　様
明るい社会づくり運動島田地区協議会　様
静岡福祉協力会柴山哉恵　様
溝口耕平　様
菊屋　様
王子田会　様
匿名　10名

【寄附物品】
木田千鶴子　様
ユニー㈱アピタ島田店　様
㈲マルソウ小林材木店　様
おびサマ縁日実行委員会　様
村澤衣江　様
静岡県退職公務員連盟島田支部　様
明るい社会づくり運動島田地区協議会　様
島田市赤十字奉仕団川根分団　様
サカイ産業㈱　様
西原洋子　様
中川好子　様
菊屋　様
匿名　9名

“赤い羽根”災害ボランティア活動用機器整備のご報告

赤い羽根共同募金の助成を受け「特別養護老人ホームみどりの園」様に災害ボランティア活動用の資機材と収納庫を設置させていただきました。

フードドライブ

ご家庭で眠っている食品をお持ちください。
寄贈された食品は、経済的な支援が必要な人に提供します。

［実施期間］　令和５年1月４日(水)～1月31日(火)
［回収場所］　島田市役所本庁１階、金谷南支所、川根支所
　　六合公民館、初倉公民館
［希望食品］　乾麺、米、インスタント食品、レトルト、瓶詰、
　　缶詰（保存食品）など
　　☆期限が明記されている未開封のもの
　　賞味期限が2ヶ月以上あるもの
［問合せ先］　島田市役所福祉課　生活福祉課　℡36-7158

あなたのお悩み解決のお手伝いをします

相談日のお知らせ

島田市社協では「福祉のまちづくりセンター」として様々な相談を受け付けています。

日時：月～金曜日（土日祝日を除く）
午前8時30分から午後5時まで

〇福祉のまちづくりセンター相談
・居場所を作りたい
・ボランティアをしたい
・介護のことで相談したい
・無職のため生活が苦しい
・困っている人のために寄付したい　など

〇経済的にお困りの方の相談
生活や仕事などでお困りの方を対象とした自立相談支援事業を行っています。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

〇司法書士による権利擁護相談（要予約）
１月25日（水）午後１時30分～午後４時30分
２月27日（月）　〃
３月27日（月）　〃

介護の豆知識
～冬の入浴に気をつけよう！～

「ヒートショック」と「浴室内熱中症」

「ヒートショック」とは、温かい部屋から寒い部屋への移動により急激な温度変化により血圧の変動を起こします。
「浴室内熱中症」は、長湯や高温での入浴により体が温まり血管が広がり、急な血圧低下につながるため注意しましょう。

入浴中の事故を防ぐポイント

①入浴前に脱衣所や浴室を温める
②同居の家族がいる場合は、一声かけてから入浴
③食事直後、飲酒後・医薬品服用後の入浴は控える
④湯船に入る前にかけ湯
⑤お湯は41℃以下で。長湯をしない
⑥浴槽からゆっくり出浴する
⑦入浴前後にしっかり水分補給

※点字版『みんなのふくしだより』があります。下記までお問合せください。

社会福祉法人 島田市社会福祉協議会　〒427-0056　島田市大津通2番の1（市役所東南側）

〇地域福祉活動推進班、広報育成班、
権利擁護推進班、生活支援班
℡0547-35-6244／Fax0547-34-3261
〇総務班
℡0547-35-6247
〇在宅福祉サービス班、しまだ事業所
℡0547-34-3231
〇居宅介護支援
℡0547-34-3232／Fax0547-37-8249

◎メールアドレス
代表　fureai@shimada-shakyo.jp
◎福祉のまちづくりセンター
fukushi-machizukuri@shimada-shakyo.jp

この広報誌へのご意見をお聞かせください。

社協のHP・SNSはこちら↓